

## 4章 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

### 〔1〕市街地の整備改善の必要性

#### 〔現状分析〕

本市の中心市街地は、大野川支流の稲葉川と白滝川が合流する舌状台地の山頂に築かれた岡城の城下町として栄えたことが起源である。岡城は、海拔 325m 台地上に東京ドーム 22 個分にあたる面積を有し、難攻不落の城として有名であり、川岸からそそり立つその姿は天然の要塞であったことを伺わせる。その城下町も周囲を山々で囲まれた盆地に形成されており、城下町に入るには川沿いの道を通るか、手掘りのトンネルを通るかの 2 通りしかなく、敵の進入を極めて困難なものとしていた。

この城下町が現在の中心市街地に受け継がれているが、今もトンネルを通過しないと中心市街地に入れれないといった地形条件は残っており、このことが無秩序に市街地を広げることなくコンパクトな市街地として残った要因となっている。

本市の主要幹線道路である国道 57 号が中心市街地に近接して通っているが、その地形条件から国道から城下町を確認することができず、竹田の中心市街地を目的地とする場合以外は途中で立ち寄ることは少ない。

中心市街地内は、一部幹線道路等の整備は進んだものの、今も城下町時代の町割りの残る市街地を維持しており、面的な市街地再整備を行わなかったことが、中心市街地が観光地としての魅力を残したことに他ならず、中心市街地内に計画されている都市計画道路の見直し廃止等も進めている。

#### 〔整備改善の必要性〕

##### ○まちなか観光地づくりに向けた取り組みの必要性

まちなか観光地としての魅力を高めるためには、駐車場の充実や案内誘導、利用しやすい駐車場位置の検討を行う必要がある。また、中心市街地内の安全な歩行空間を確保するため、進入車両の抑制や歩道整備などを進める必要がある。

##### ○城下町の風情を活かしたまちづくりの必要性

竹田市の中心市街地には、歴史資源が数多く点在し、城下町としての美しい街なみが残っており、まちなか観光が可能な場所であることから、観光地に適した市街地環境を整備していく必要がある。

このため、主要施設や商業地、点在する歴史資源を結ぶ歩行者動線の確保に努める。

##### ○まちなか憩い空間の整備の必要性

中心市街地の回遊性を高めるためには、既存の公園やポケットパークの新設など、スポット的な休息施設の充実を図る必要がある。

#### 〔市街地の整備改善の方針〕

中心市街地の活性化を目指す上で必要性が高く、目標の達成に寄与する「市街地改善」として以下の事業を活性化基本計画に位置づける。

- 1) まちなか観光の推進に向けた岡城跡へのアクセス性の向上や中心市街地内の歩行者空間の確保
- 2) まちなか観光地に相応しい安全で快適な歩行者空間の形成に向けた道路美装化や通り抜け路地などの整備
- 3) 回遊性を高めるためのスポット的な休息場所の確保
- 4) 街なみ景観の向上や安全な歩道空間を確保するための対策

#### 〔フォローアップの考え方〕

事業の進捗状況を毎年度確認し、状況に応じて事業促進などの改善措置を講じる。また、計画期間満了時に取組の検証・評価を行い、引き続き中心市街地活性化の効果的な推進を図るものとする。


〔2〕 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名：1 駐車場整備事業</p> <p>○内容 駐車場配置計画及び実施設計 駐車場整備工事</p> <p>○実施時期 H28～H31 年度</p>	<p>竹田市</p>	<p>歩いて楽しい城下町にするため、中心市街地の快適性・景観形成に配慮し、来訪者満足度の向上を目指すために実施する事業である。</p> <p>街なかの回遊性の向上に寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））</p> <p>○実施時期 H28～H30 年度</p>	
<p>○事業名：2 電線類無電柱化整備事業</p> <p>○内容 歩行に支障をきたしている電線類等の地下埋設</p> <p>○実施時期 H27～H31 年度</p>	<p>竹田市</p>	<p>歩行に支障をきたしている電線類等を地下埋設し、歩行空間と、景観形成を行い、歩いて楽しい道路を整備する事業である。</p> <p>当該路線をメインストリートとして、再整備することは、城下町の拠点のひとつである中心市街地の賑わいづくりに寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p> <div data-bbox="632 1630 1054 1951" data-label="Image"> </div> <p>整備イメージ</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））</p> <p>○実施時期 H27～H30 年度</p>	

<p>○事業名：5 道路美装化整備事業</p> <p>○内容 道路美装化工事</p> <p>○実施時期 H27～H31 年度</p>	<p>竹田市</p>	<p>観光客等の歩行者が人とふれあいを感じられる道路美装化を実施し、景観形成の向上を目指す事業である。</p> <p>景観形成の向上により快適な居住環境の向上に寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>  <p>整備イメージ</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））</p> <p>○実施時期 H27～H30 年度</p>	
<p>○事業名：6 通り抜け路地整備事業</p> <p>○内容 民地を活用し、歩道として整備を行う者に対して補助</p> <p>○実施時期 H29～H31 年度</p>	<p>竹田市</p>	<p>観光客等の歩行者が人とふれあいを感じられる道路整備を実施する事業である。</p> <p>歩行空間の確保と景観形成の向上に寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））</p> <p>○実施時期 H29～H30 年度</p>	
<p>○事業名：7 街路灯整備事業</p> <p>○内容 街路灯基本計画 街路灯撤去 街路灯設置</p> <p>○実施時期 H27～H31 年度</p>	<p>竹田市</p>	<p>街路灯・案内看板等を統一することにより、グレードの高い都市空間の創出を図る事業である。景観形成の向上により快適な居住環境の向上に寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備 総合交付金（都市再生整備計画事業（竹田地区））</p> <p>○実施時期 H27～H30 年度</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業  
該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名：3 竹田荘公園事業</p> <p>○内容 公園の改修及び施設のグレードアップ (植栽工・舗装工・遊具施設・休憩施設)</p> <p>○実施時期 H29～H31年度</p>	竹田市	<p>竹田荘公園を改修及び施設のグレードアップを行い、子供たちが安心安全に遊べ、地域住民が集い憩える公園とする事業である。</p> <p>市民の日常的な利用機会を促す交流空間の形成に寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 公園施設長寿命化対策支援事業</p> <p>○実施時期 H29～H31年度</p>	
<p>○事業名：8 伝統的建築物改修事業</p> <p>○内容 屋根・外壁・内装等の保存修理</p> <p>○実施時期 H28年度～</p>	竹田市	<p>歴史的伝統的建築物の公開活用を図るため、屋根・外壁・内装等の保存修理を行う事業である。</p> <p>歴史的伝統的建築物の保存修理は、観光客の増加に寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備総合交付金(竹田地区街なみ環境整備事業)</p> <p>○実施時期 H28年度～</p>	
<p>○事業名：9 街なみ環境整備事業</p> <p>○内容 民家や店舗の修景補助</p> <p>○実施時期 H13～31年度</p>	竹田市	<p>城下町の街なみを形成する民家や店舗の修景補助を行う事業である。</p> <p>景観形成の向上は、観光客の増加や快適な居住環境の向上に寄与するため、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 社会資本整備総合交付金(竹田地区街なみ環境整備事業)</p> <p>○実施時期 H13～31年度</p>	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>○事業名：4 ポケットパーク整備事業</p> <p>○内容 空き地等を活用したポケットパークの整備（2箇所）</p> <p>○実施時期 H29～H31年度</p>	竹田市	<p>空き地を活用したポケットパークの整備を行うことにより、市民の日常的な利用機会を促進する交流空間を形成することで中心市街地の賑わいづくりに寄与することから、中心市街地の活性化に必要な事業である。</p>	<p>○措置の内容 —</p> <p>○実施時期 —</p>	